

地域交通戦略の目標の 進捗状況について

地域交通戦略の目標の進捗状況について

- 富山県地域交通戦略会議では、計画期間（R6年度～R10年度）で達成を目指す3つの目標を設定
- 各目標の最新年度の詳細は次ページ以降

目標 1

県民一人当たりの地域交通利用回数 50回/年 ⇒ 42.0回/年 (R5年度)

地域交通サービスの最適化を通じた県民の利用機会の増加を目指す

目標 2

ガソリン車の台数 ▲20万台（H25年比） ⇒ ▲86,929台 (R6.3現在)

カーボンニュートラルを推進するため、地域交通の利用を促進し、ガソリン車の台数の削減を目指します。

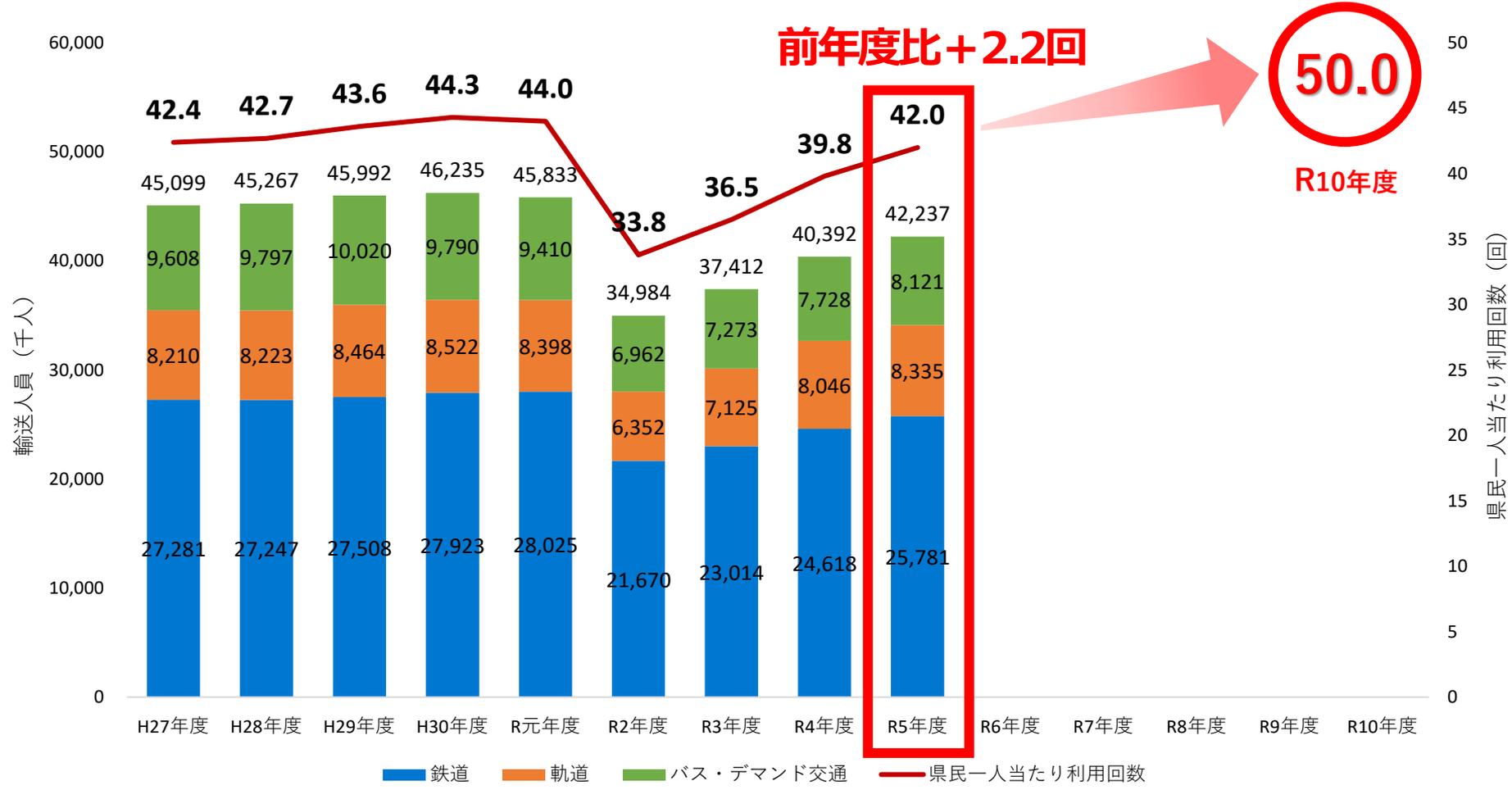
目標 3

地域交通への満足度 1.25倍（R5年度比） ⇒ 1.05倍 (R6年度) ※3つの設問の平均値

県政世論調査を通じて県民の満足度を把握し、ウェルビーイングの向上を目指します。

<目標1> 県民一人当たりの地域交通利用回数（最新年度）

○ 県民一人当たりの地域交通の利用回数をR10年度までに年間50回へ引き上げることを目標に設定
 ○ 最新年度は、前年度から2.2回増加し、年間の利用回数が42.0回となった。



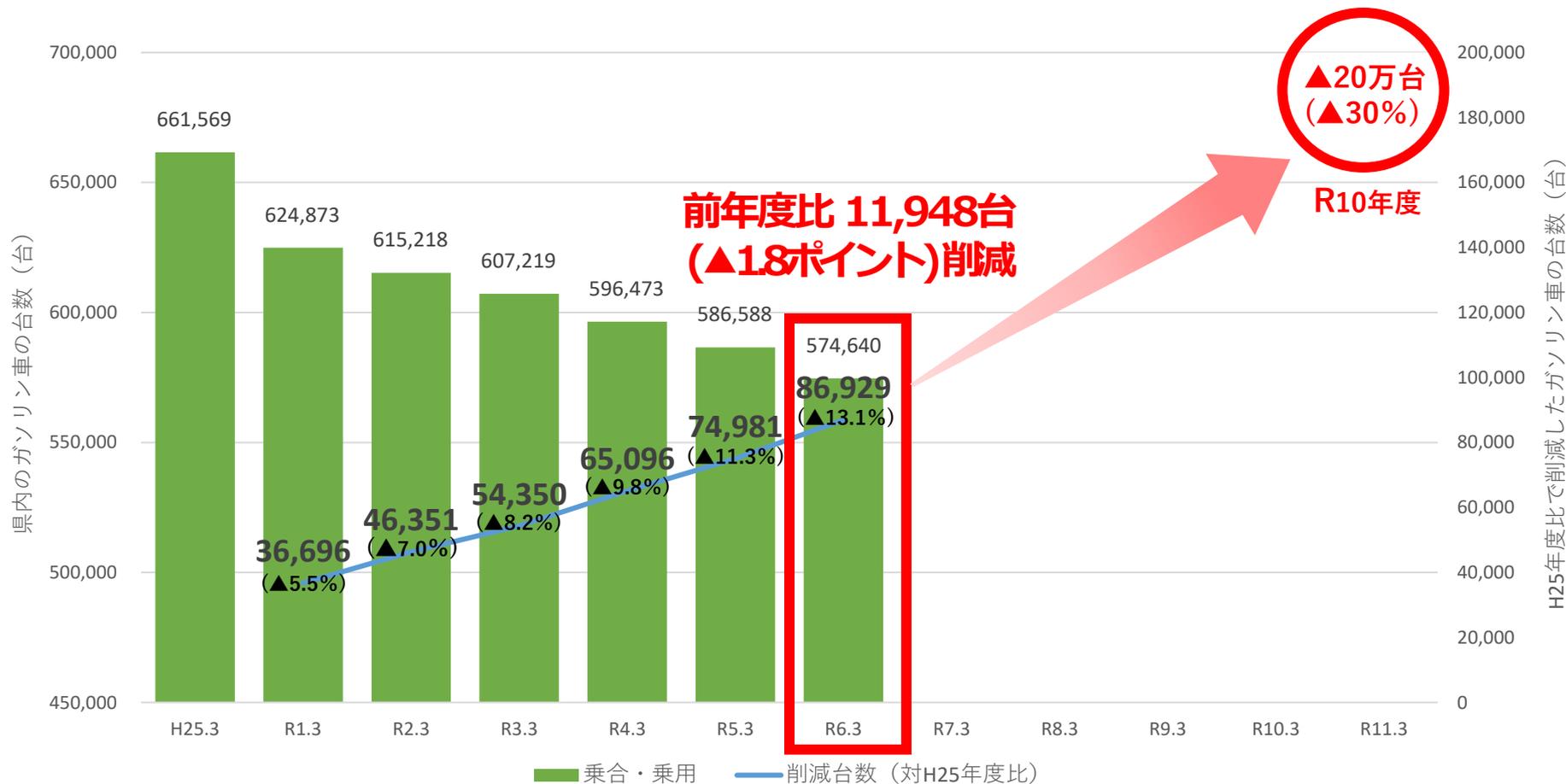
<出典> 鉄道、軌道 … 北陸信越運輸局提供データより（北陸新幹線、黒部峡谷鉄道を除く県内の鉄道、軌道の輸送人員）
 バス・デマンド交通 … 富山運輸支局提供データより（立山黒部貫光を除く県内の一般乗合旅客自動車運送事業、自家用有償旅客運送（交通空白地有償運送）の輸送人員）
 人口 … 富山県人口移動調査結果（各年度10月1日時点）

<目標2> ガソリン車の台数（最新年度）

○ガソリン車(※)の台数をR10年度までにH25年度比で20万台削減（30%減）することを目標に設定

(※) 電動車（電気自動車、燃料電池車、プラグインハイブリッド車、ハイブリッド車）以外の車

○最新年度は、前年度から11,948台削減し、H25年度比で86,929台の削減（13.1%減）となった。



<出典> (一財)自動車検査登録情報協会「自動車保有車両数(月報)」 ※N年度の台数は年度当初(N年3月末)の台数

<目標3> 地域交通への満足度

○県民の地域交通への満足度をR10年度までにR5年度比で1.25倍へ引き上げることを目標に設定
(満足度は以下①～③の設問により把握)

最新年度の進捗

地域交通への満足度 **R5年度比 1.05倍** ※3つの設問の平均値

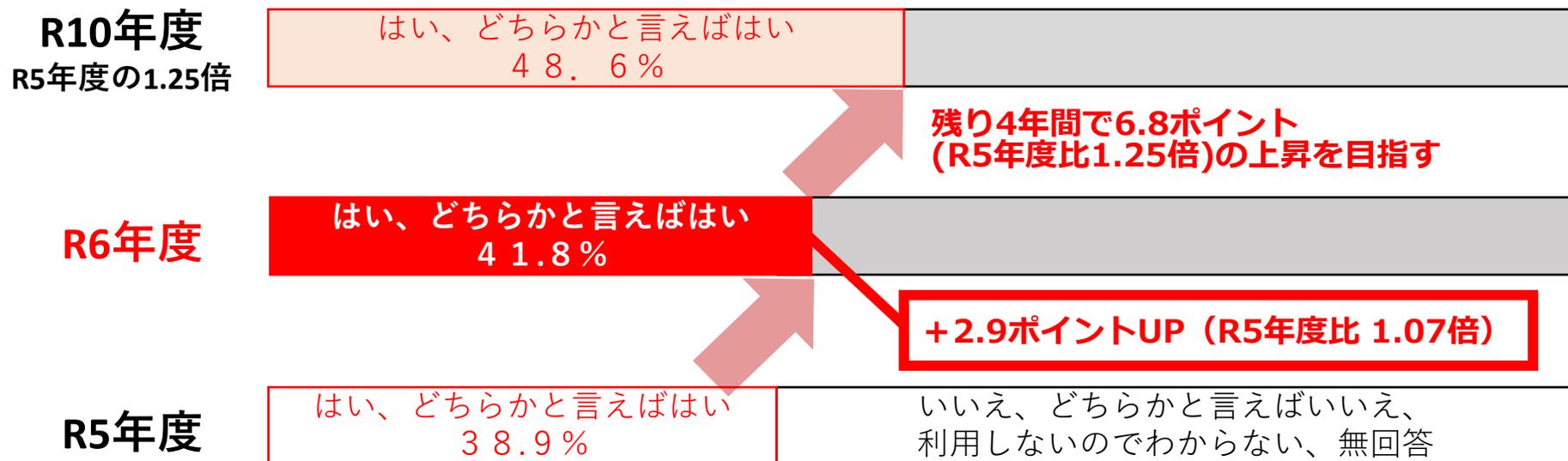
地域交通戦略の目標に関する設問

- ① 鉄道、路面電車、バス、タクシーなどを利用して、便利で使いやすい、安全快適に移動できると感じたことはありますか。
- ② 鉄道、路面電車、バス、タクシーなどを利用して、自分の住む地域や人との関わりあいがあった、暮らしの中で生きがいをもてたと感じたことはありますか。
- ③ 鉄道、路面電車、バス、タクシーなどを利用して、お得に出かけることができた、健康や環境などにいいことができたと感じたことはありますか。

<目標3> 地域交通への満足度 設問①（最新年度）

○ 最新の県政世論調査の結果では、地域交通を利用して「便利で使いやすい、安全快適に移動できる」と感じたことがあると回答した人は、38.9%（前年度）から41.8%（最新年度）へと2.9ポイント上昇した。

① 鉄道、路面電車、バス、タクシーなどを利用して、便利で使いやすい、安全快適に移動できると感じたことはありますか。



<目標3> 地域交通への満足度 設問②（最新年度）

○地域交通を利用して「自分の住む地域や人との関わりあいがあった、暮らしの中で生きがいをもてた」と感じたことがあると回答した人は、17.3%（前年度）から16.8%（最新年度）へと0.5ポイント低下した。

② 鉄道、路面電車、バス、タクシーなどを利用して、自分の住む地域や人との関わりあいがあった、暮らしの中で生きがいをもてたと感じたことはありますか。



<目標3> 地域交通への満足度 設問③（最新年度）

○地域交通を利用して「お得に出かけることができた、健康や環境などにいいことができた」と感じたことがあると回答した人は、23.0%（前年度）から25.4%（最新年度）へと2.4ポイント上昇した。

③ 鉄道、路面電車、バス、タクシーなどを利用して、お得に出かけることができた、健康や環境などにいいことができたと感じたことはありますか。

